



社会福祉法人島根ライトハウスは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

## 社会福祉法人島根ライトハウス「SDGs 宣言」

SDGs(持続可能な開発目標)とは、誰一人取り残されることなく世界中の全ての人々が安定して、この地球に暮らし続けることができるように、世界のさまざまな問題を整理し、解決に向けて具体的な目標を示したものです。

2015年に国連で採択され、国際社会は一致団結して、2030年を目指してこの目標を達成しようと合意しました。

私たちは、当法人の使命「人のために、社会のために」とともに、このSDGsの理念「誰一人取り残さない社会の実現」に向け、今まで培ってきた「福祉の力」を継続し、更なる高みを目指し、三つの取り組みと九つのSDGsゴールを掲げ、次のとおり取り組むことを宣言します。

### 1 良質で安心・安全なサービスの提供

#### ～ 福祉を育て実現する取り組み ～

##### 《取組例》

- ・機能訓練、生活リハビリテーション事業
- ・栄養ケアマネジメント、予防ケア、認知症ケア、ターミナルケア
- ・若年利用者の成長支援、活動性の向上支援、QOLの向上
- ・障害者の社会参加の促進、支援組織間のネットワーク化
- ・読書環境の整備、アクセシブルな図書の実施
- ・支援設備の充実(介護補助機、特殊浴槽ほか)
- ・職員の資質向上、研修の充実



### 2 地域公益活動の推進(地域との共生)

#### ～ 地域がつながる取り組み ～

##### 《取組例》

- ・緊急避難施設「ほっとはうす」の運営
- ・松江市社協フードバンク事業の実施
- ・地域社会福祉法人連絡会等の公益事業への参画
- ・しまねDWATへの参画
- ・地域小中高校の社会学習、地域学習への協力
- ・実習生の受け入れ
- ・地域美化活動
- ・省エネ活動



### 3 労務環境の改善、子育て支援制度の活用推進

#### ～ 一人ひとりの輝きを実現する取り組み ～

##### 《取組例》

- ・ワークライフバランスの実現
- ・介護補助機(介護ロボット)の導入、活用
- ・子育て支援制度の利用促進
- ・障害者雇用
- ・認証制度の活用  
(こころカンパニー、くるみん、イクボス、あいサポート、健康事業所宣言)
- ・ICTを活用した業務改善、効率化、質の向上  
(LIFE、eラーニング、Web会議、チームウェアの活用、ペーパーレス化  
タイムカード方式の導入による時間外労働の適切な把握)

